

試験報告書

令和2年8月14日

No.152-20-A-0503

一般財団法人 化学物質評価研究機構
東京事業所
埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野 1600 番地
TEL 0480-37-2601 FAX 0480-37-2521



1. 依頼者 オスモ&エーデル株式会社 殿
2. 受付日 令和2年7月21日
3. 件名 バッグ法によるぎ酸、酢酸及びアンモニア放散量の測定
4. 試料 オスモカラー #1101 エキストラクリアー
樹種：杉の白太
標準塗布量塗装済み
無塗装 計2点

5. 試験方法

標準塗布量塗装済みまたは無塗装の試料2枚（合計塗布面積：187.2 cm²）を5L用のサンプルバッグ（ジーエルサイエンス製スマートバッグPA）に入れ、内部に窒素ガス4Lを充填した。これを40℃の恒温槽中で1時間加温した。室温に戻した後、サンプルバッグ内部のガスを気体検知管で分析した。対象ガスと使用した検知管を表1に示す。

表1 対象ガス及び検知管一覧

対象ガス	使用検知管
ぎ酸・酢酸（ぎ酸として測定）	ガステック製 No.81L
アンモニア	ガステック製 No.3L

6. 試験結果

結果を表2に示す。

表2 バッグ法によるギ酸、酢酸及びアンモニア放散量の測定結果

試料	対象ガス	濃度 (mg/m ³)	塗布面積当たりの放散量 (µg/cm ²)
標準塗布量 塗装済み	ギ酸・酢酸 (酢酸として測定)	<0.4	<0.01
	アンモニア	<0.7	<0.02
無塗装	ギ酸・酢酸 (酢酸として測定)	<0.4	<0.01
	アンモニア	<0.7	<0.02

以上

(受付 No.152-20-1-0341)